

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年01月15日

計画の名称	安全・安心な県立都市公園の整備												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	宮城県												
計画の目標	矢本海浜緑地及び岩沼海浜緑地は、海岸に面した豊かな緑の中で、広く県民の健康的なレクリエーションに供することを目的とし、津波による壊滅的な被害からの復旧においては、有事の安全確保のため、円滑な避難に配慮した防災公園として整備した。 引き続き、来園者の一次避難地となる防災築山等に合わせた災害対策施設や、大人から子供まで楽しめる公園施設の充実を図り、より多くの県民が利用する憩いの場として、安全・安心な公園を整備する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	310	A	310	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R1当初)	中間目標値 (R3末)	最終目標値 (R5末)
1	公園利用者数の増加を図る。 公園利用者数の増加	75000人/年	110000人/年	150000人/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	宮城県	直接	宮城県	-	-	都市公園事業	公園施設の整備	東松島市						225	-	
	A12-002	公園	一般	宮城県	直接	宮城県	-	-	都市公園事業	公園施設の整備	岩沼市						85	-	
											小計						310		
											合計						310		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03		
配分額 (a)	40	43	33		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	40	43	33		
前年度からの繰越額 (d)	0	40	43		
支払済額 (e)	0	40	4		
翌年度繰越額 (f)	40	43	72		
うち未契約繰越額(g)	40	43	32		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	100	51.8	42.1		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	令和元年度補正予算のため	令和2年度補正予算のため	設計業務や地元調整に不測の時間を要したため		

事前評価チェックシート

計画の名称：安全・安心な県立都市公園の整備

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性（宮城の将来ビジョン・震災復興・（仮称）宮城県地方創生実施計画）	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○